

■暴力団員等

■役員に暴力団員等がいる法人

■暴力団員等から

資金の提供を受けた個人・法人

は、買受人になれません。

(民事執行法71条5号)

入札の際、入札書ごとに
下記の各書面の提出が必要です。

暴力団員等に該当しない旨の**陳述書**（個人・法人を問わず）

※ 入札時に提出がない場合、入札は無効です（追完不可）。

※ 記載に不備があった場合、入札が無効となる場合があります。

※提出後の訂正はできません。

住民票

（個人の場合）

資格証明書

（法人の場合）

※ 入札時に提出がない場合、入札は無効です（追完不可）。

※ 住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、個人番号（マイナンバー）や住民票コードが記載されていないものを提出してください。

※ 入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し

（宅地建物取引業者の場合）

※ 有効期限内のものを提出してください。

※ この写しを提出する場合でも、陳述書・住民票・資格証明書の提出は別に必要です。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 12 月 18 日

奈良地方裁判所葛城支部執行係

裁判所書記官 三 倉 摩 依

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 1 月 15 日から 令和 8 年 1 月 22 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 1 月 29 日 午前 10 時 00 分 場 所 奈良地方裁判所葛城支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 2 月 19 日 午前 9 時 50 分 場 所 奈良地方裁判所葛城支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 12 月 18 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	8,970,000 7,176,000	一括	1,794,000	91,506	0
1	2,790,000				
2	6,180,000				
					</



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町 |
| | 地 番 | 404番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 306.91平方メートル |
| | (現況) | |
| | 地 目 | 宅地一部公衆用道路 |
| 2 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町404番地1 |
| | 家屋 番号 | 404番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 88.19平方メートル
2階 53.41平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年10月20日

奈良地方裁判所葛城支部執行係

裁判所書記官 三 倉 摩 依

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり
 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし
 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし
 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。
 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし
-

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町 |
| | 地 番 | 404 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 306.91 平方メートル |
| | (現況) | |
| | 地 目 | 宅地一部公衆用道路 |
| 2 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町 404 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 404 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 88.19 平方メートル
2 階 53.41 平方メートル |



令和 7 年(ケ)第 2 4 号
令和 7 年 8 月 2 6 日受理
令和 7 年 9 月 12 日提出

現況調査報告書

奈良地方裁判所 葛城支部

執行官 中 澤 大 輔

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町 |
| | 地 番 | 404番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 306.91平方メートル |
| 2 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町404番地1 |
| | 家屋 番号 | 404番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 88.19平方メートル
2階 53.41平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり			
住居表示	奈良県橿原市田中町404番地の1（住居表示未実施）			
土地	物件 1			
現況地目	☒ 一部宅地（物件 1） ☒ 一部公衆用道路（物件 1） ☐ （物件 ）			
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐			
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）			
その他の事項	「その他の事項」のとおり			
建物	物件 2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：			
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：			
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅（空き家）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）			
その他の事項	「その他の事項」のとおり			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

■ 本件物件の現況等

1 表札等の表示

表札の表示 債務者兼所有者の姓

郵便受けの表示 なし

2 本件建物の占有者及び占有状況について

本件建物は、関係人の陳述並びに実地に立入調査をした結果等から、所有者が空き家として占有しているものと認められる。

3 本件土地の現況等

- (1) 本件土地は、本件建物の敷地として利用されている（別紙土地建物位置関係図及び別紙添付写真①参照）。なお、本件土地のうち、南西側の約8.8㎡を道路部分として負担している（別紙土地建物位置関係図参照）。
- (2) 立ち入り調査時に、地積測量図等を参考にして現地の各辺長を概測した結果、その形状は概ね土地建物位置関係図表示のとおりであり、地積についても概ね公簿どおりの地積が存在するものと推定されたが、正確な地積等は隣接土地所有者等の立ち会いのもと、専門家による計測を要する。
- (3) 本件土地の北西側は約0m～約1m隣接する土地よりも高い位置にある。また、南西側は本件土地内において約1.1mの高低差が生じている（別紙土地建物位置関係図参照）。
- (4) 本件土地の北東側にカーポートが存する（別紙土地建物位置関係図参照）。
- (5) 本件土地の西側にヒートポンプユニットが存する。また、南西側に物干場として利用されている上屋が存し、南東側にはスチール製仮設物置が存する（別紙土地建物位置関係図参照）。
- (6) 債務者兼所有者の陳述によると、本件土地の南側にかつて井戸が存在したが、現在は瓦を埋め込んでいるとのことである。なお、井戸が存在した部分には表面に砂利が敷き詰められており、井戸が存在した形跡は確認できない。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

4 本件建物の現況等

- (1) 本件建物の位置は、別紙土地建物位置関係図のとおり、建物内の状況及び間取り等は、別紙間取図及び別紙添付の写真に撮影したとおりである。
- (2) 本件建物は、内外部ともに経年に相当する劣化が認められた。
- (3) 本件建物の屋根には太陽光パネルが設置されているが、債務者兼所有者の陳述によると、買い取りであるためローンは残っていないとのことである。
- (4) 2階中央の洋室とベランダとを出入りするドアが建付不良により施錠できない状態である。

5 接面道路

- (1) 本件土地は、北東側が県道に接面し、南西側が里道に接面している。その幅員を概測したところ、北東側は約4.3m、南西側は道路負担部分を含めて約3.5mであった（別紙土地建物位置関係図参照）。
- (2) 櫃原市役所において調査した結果、上記接面道路のうち北東側は建築基準法第42条第1項第1号の道路、南西側は建築基準法上非道路であったが、詳細については評価人作成にかかる評価書を参照されたい。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 債務者兼所有者	■ 1 本件建物は、空き家です。誰にも貸していません。 2 本件建物の屋根に設置している太陽光パネルは、買い取っているためローンはありません。 3 本件建物は、オール電化住宅です。 4 本件土地の南側に井戸がありましたが、現在は瓦を埋め込んでいます。 5 約5年前に浴室の風呂桶並びに1、2階のトイレの便器を新しく取り替えました。また、数年前にヒートポンプユニットも新調しました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 8月28日 12:10-12:20	物件所在地	物件及び占有確認、全戸不在、照会書投函 写真撮影
7年 8月28日 13:00-13:20	樫原市役所（分庁舎）	土地・建物関係資料調査
7年 8月28日 14:05-14:15	樫原市役所(リサイクル館)	道路調査
7年 8月28日 15:05-15:15	奈良地方法務局	全部事項証明書、公図、地積測量図、建物図面調査
7年 9月 3日 9:55-10:40	物件所在地	立入現況調査、評価人帯同、写真撮影 債務者兼所有者と面談

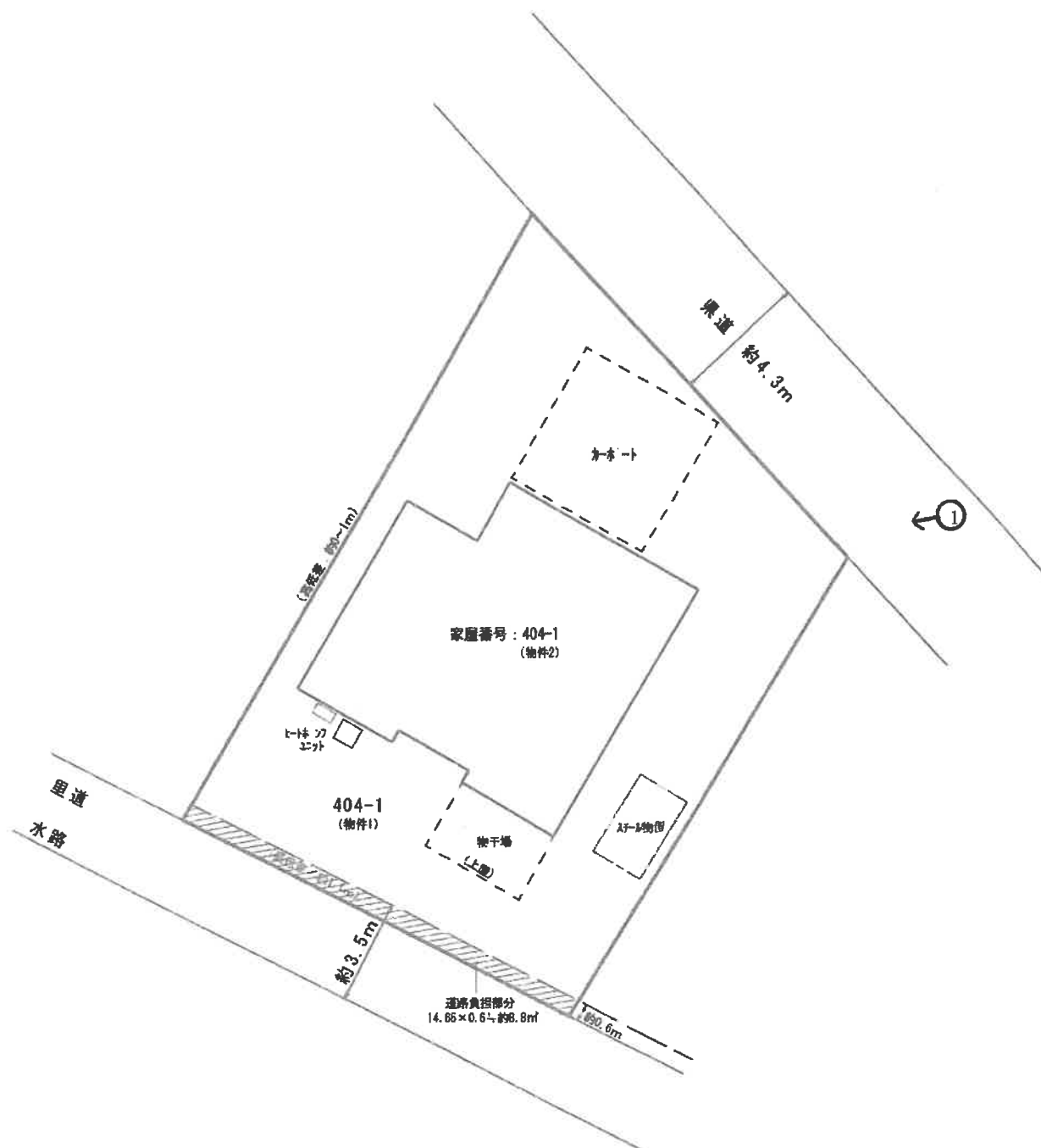
(特記事項)

- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐ 令和 年 月 日

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

所在 榎原市田中町404-1

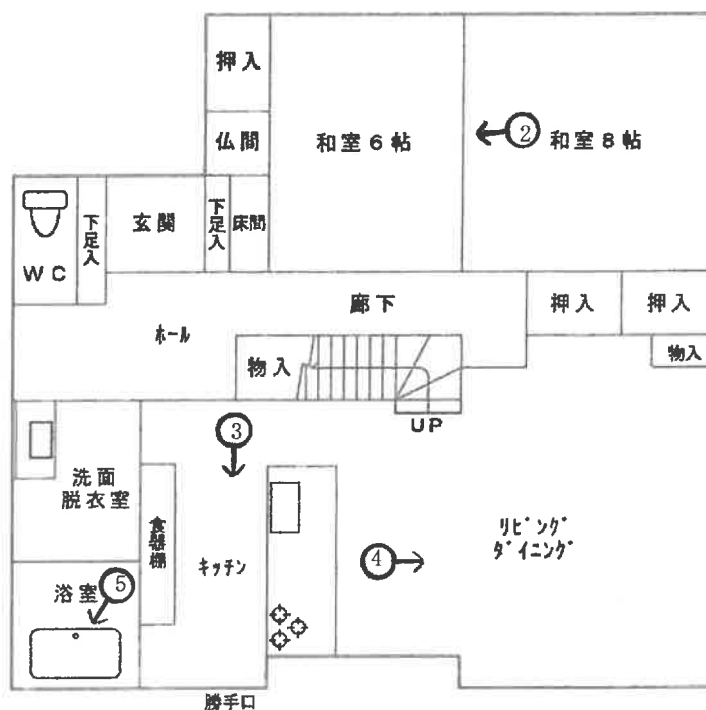


(写真撮影場所・方向)

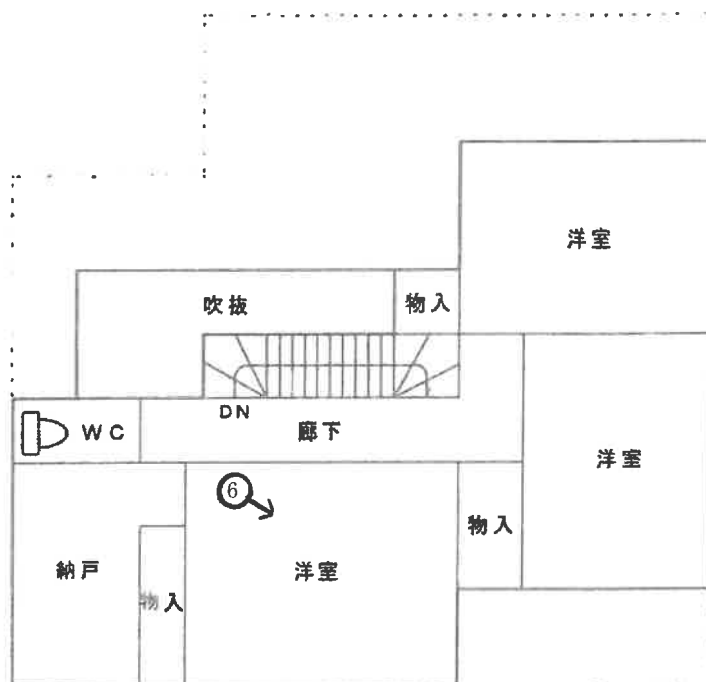
※本図面は明示や立会に基づくものではなく、概測によるため専門家による実測とは異なる可能性があります。

間 取 図

1 階



2 階



(○写真撮影場所・方向)

※本図面は建物間取りの概略図であり、実際のものとは異なる場合があります。

①



②



③



④



⑤



⑥



令和7年(ケ)第24号

令和7年9月3日 現地調査

令和7年9月12日 評 価

奈良地方裁判所 葛城支部 御中

評 価 書

(土地・建物用)

評価人 不動産鑑定士

栗 山 恒

第1 評価額

一括価格	
金8,970,000円	
内訳価格	
物件1	金2,790,000円
物件2	金6,180,000円

1. 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
2. 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
3. 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	物件目録に記載のとおり	特記事項欄に記載のとおり
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録に記載のとおり	同左
特記事項			
① 目的土地の南西部分約8.8㎡の現況は道路であり、公衆の通行の用に供されていた（土地建物位置関係図参照）。 ② 目的建物の北東側にカーポートが設置されていた。 ③ 目的建物の南西側に物干場（上屋）及びヒートポンプユニットが存した。また、南東側にスチール物置が存した。			

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅の東方約1.4km（道路距離） （別添「位置図」参照）	
付近の状況	既成の農家住宅等が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等による個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化調整区域 指定なし 60% 200% なし 周知の埋蔵文化財包蔵地「藤原京跡」
画地条件	地積 間口・奥行 形状 接道状況	「第3 目的物件」に記載のとおり。 地積測量図のとおり（巻尺を用いた概測により確認）。 概ね台形 北東側道路とほぼ等高に接面する。 南西側道路（一部は目的土地の負担）より約1.1m高い。
接面道路の状況	北東側：幅員約 4.3 m 県道（建築基準法42条1項1号道路） 南西側：幅員約 3.5 m 里道（建築基準法上の道路ではない）	
土地の利用状況等	土地利用状況 隣地の状況	住宅の敷地 住宅、農地等
供給処理施設	上水道 ガス配管 下水道	あり なし なし
土壌汚染等	閉鎖登記簿謄本及び昭和59年発行の住宅地図によると、過去に土壌汚染懸念施設が存在したとは推定できない。目的物件及びその周辺においては、土壌汚染対策法上の要措置区域及び形質変更時要届出区域の指定並びに水質汚濁防止法に基づく特定事業場の届出はない。土壌汚染の有無及びその程度は不明であり、専門機関による詳細な調査を行わなければ確定できない。	
特記事項	① 目的土地は、北西側隣接地より最大約1m高い。 ② 債務者兼所有者の陳述によると、目的土地の南端付近に井戸が存在したが、現在は埋立て済みであるとのことであった。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期、 経済的残存 耐用年数等	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	平成19年9月10日新築 約 18 年 約 7 年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造 かわらぶき 塗り壁等 クロス等 クロス等 フローリング、畳等 太陽光発電設備あり 特になし
床面積(現況)	「第3 目的物件」に記載のとおり。	
現況用途等	現況用途 間 取 り	居宅 5LDK、納戸
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	所有者が居宅（空き家）として使用している。	
特記事項	① 2階南西側洋室からベランダへの出入りのためのドアに不具合（施錠できない）が存した。 ② ①に記載のほか、建物の損傷及び劣化の状態は概ね経年相応程度と史料する。 ③ 目的建物の屋根に太陽光パネルが設置されていた。また、目的建物の北西側外壁にパワーコンディショナ（シャープ、形名：JH-45CD3P、最大出力：4.5kW）が設置されていた。 ④ 目的建物に係る建築計画概要書によると、主要用途として「一戸建ての住宅」と記載されていた。 ⑤ 建物にアスベスト等の有害物質が使用されているか否かは不明である。 ⑥ 建物の耐震性については、目視した範囲ではその程度を判定することは困難である。なお、建築基準法の新耐震基準は昭和56年（1981年）6月1日施行されている。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ×エ
1	29,100	0.94	306.91	1.00	8,395,000

ア. 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 檜原－3

価格(円/㎡) 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格(円/㎡)

69,200 × 100 / 100 × 100 / 100 × 100 / 238 ≒ 29,100

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇ 標準化補正 : 1.00

◇ 地 域 格 差 : 街路条件 接近条件 環境条件 行政条件 格差率
100 / 100 × 100 / 100 × 100 / 170 × 100 / 140 ≒ 100 / 238

イ. 個別格差 : 画地条件 0.94 (規模0.97、道路後退0.97)

ウ. 地積 : 「第3 目的物件」に記載のとおり。

エ. 建付減価補正率 : 建物と敷地との適応性、建物と環境との適合性等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) (千円未満四捨五入) ア×イ×ウ
2	150,000	141.60	0.24	5,098,000

ウ. 現価率

経過年数18年、経済的残存耐用年数7年、経済的全耐用年数25年、残価率5%の耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

現価率 = {残価率0.05 + (1 - 0.05) × (経済的残存耐用年数7年 / 経済的全耐用年数25年)} × (1 - 観察減価 0.25) ≒ 0.24

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、以下のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (千円未満四捨五入) ア×イ (円)
1	8,395,000	0.50	法定地上権	4,198,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除 及び加算(円) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (円) (万円未満四捨五入、最低額1万円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	8,395,000	－ 4,198,000	1.00	0.95	0.70	2,790,000
2	5,098,000	＋ 4,198,000	1.00	0.95	0.70	6,180,000
一括価格 (合計)						8,970,000

ウ. 占有減価修正

占有減価修正の必要はないと判断した。

エ. 市場性修正

市街化調整区域に立地するため建物の利用、建替え等に際して管轄官庁との協議が必要であること等を考慮した。

オ. 競売市場修正

第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1. 地価公示標準価格

標準地番号： 檀原－3

所在・地番： 檀原市田中町69番6

価 格： 69,200円／㎡

位 置： 近鉄檀原線「檀原神宮前」駅 1.5km

価 格 時 点： 令和7年1月1日

地 積： 165㎡

供給処理施設： 水道、ガス、下水

接 面 街 路： 北4.6m市道

用途指定等： 第1種中高層住居専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）

地域の概要： 中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和7年度）

物件1： 5,925,204円

物件2： 5,204,736円

第7 附属資料

1. 位置図
2. 付近見取図
3. 公図写し
4. 地積測量図写し
5. 建物図面写し
6. 土地建物位置関係図
7. 間取図

以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町 |
| | 地 番 | 404番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 306.91平方メートル |
| 2 | 所 在 | 奈良県橿原市田中町404番地1 |
| | 家屋 番号 | 404番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造かわらぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 88.19平方メートル
2階 53.41平方メートル |

地理院地図
GSI Maps



地理院地図
GSI Maps



イ 353-3 ハ 409-4
0 353-6 ニ 道



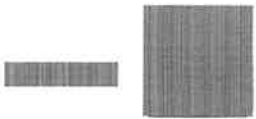
(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	奈良県橿原市田中町				地番	404番1		
出力縮	縮尺不明	精度	座標系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図	
作成 年月日				備付 年月日 (原図)			補記 事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年9月1日
奈良地方務局中和支局
登記官



登記年月日：平成17年11月7日

公用

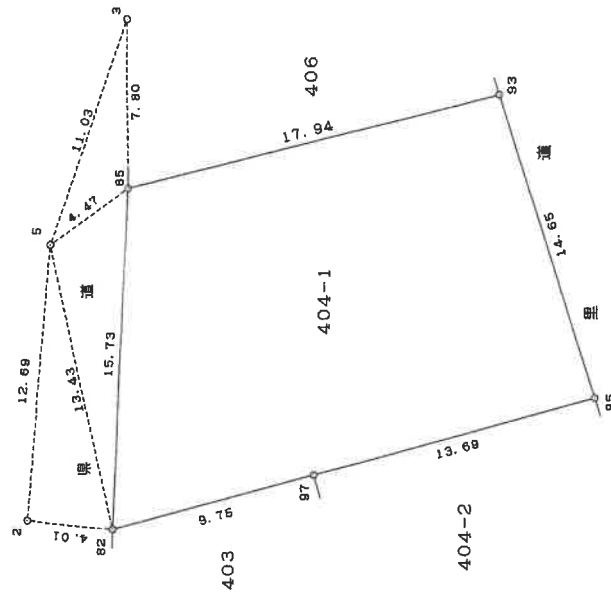
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年9月1日 奈良地方方法務局中和支局 登記官

地積測量図

地番 404-1

土地の所在 橿原市田中町

076251



座標求積表

地番	NO	座標	X	Y	辺長	測線
404-1	85 (金属標)		96.489	98.032	15.73	85 - 82
	82 (金属標)		108.087	87.404	9.75	82 - 97
	97 (金属標)		99.639	82.535	13.69	97 - 95
	95 (プラスチック標)		87.776	75.698	14.65	95 - 93
	93 (コンクリート標)		81.129	88.753	17.94	93 - 85
倍面積			613.835780 m ²	地積		306.91 m ²
面積			306.9178900 m ²			
坪数			92.843 坪			

*公式 $A = 1/2 \Sigma (X_2 - X_1) (Y_1 + Y_2)$

引照点座標リスト		
点名	座標	Y
2	コンクリート上コン	110.586
3	コンクリート上コン	90.990
5	測量センター	100.904
		88.746

平成 17 年 11 月 7 日 登記

申請人

(平成17年11月1日作製)

作製者

縮尺 1/250

地積測量図写し
A3をA4に縮小

登記年月日：平成19年9月14日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和7年9月1日 奈良地方方法務局中和支局

登記官

建物図面写し
A3をA4に縮小

(実測値)

建物図面図

404番1

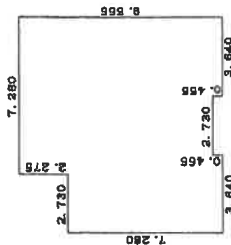
家屋番号

建物の所在
橿原市田中町404番地1

127863

各階平面図

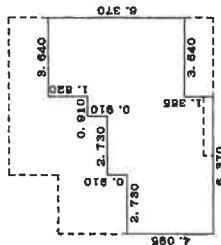
1階



求積表

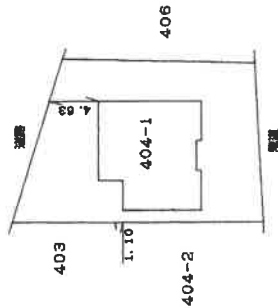
7.280 × 9.100 =	66.248000
2.730 × 7.280 =	19.874400
0.910 × 0.455 =	0.414050
3.640 × 0.455 =	1.656200
合計	88.192650
床面積	88.19㎡

2階



求積表

0.910 × 1.820 =	1.656200
2.730 × 0.910 =	2.484300
6.370 × 4.085 =	26.085150
6.370 × 3.640 =	23.186800
合計	53.412450
床面積	53.41㎡



縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/250

9月10日(作成)

作成者

土地建物位置関係図

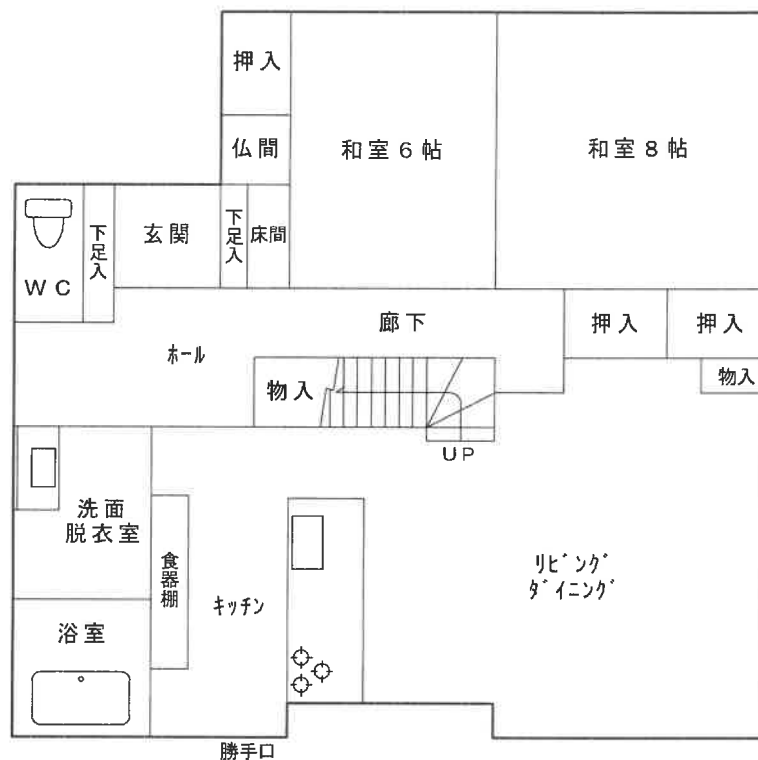
所在 榎原市田中町404-1



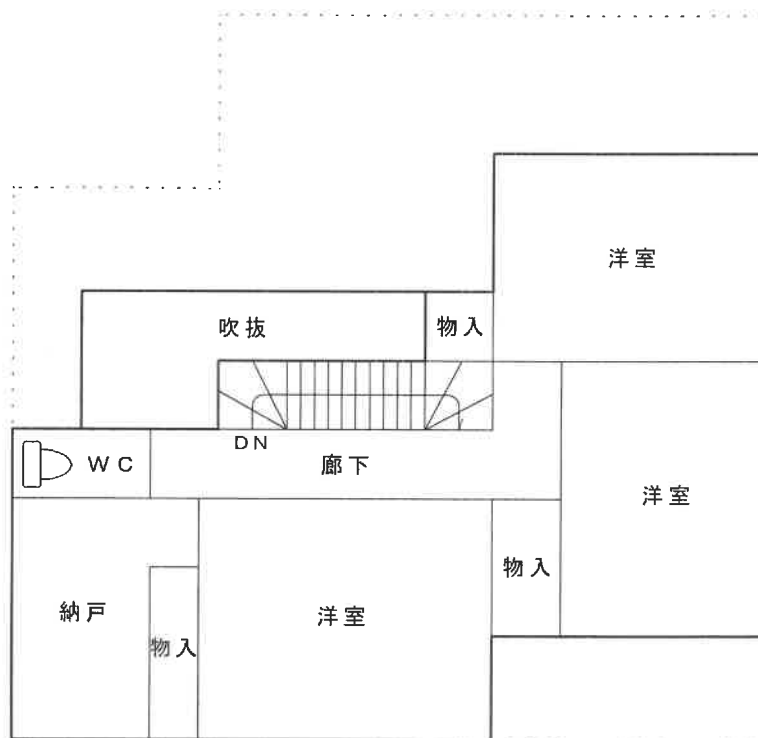
※本図面は明示や立会に基づくものではなく、概測によるため専門家による実測とは異なる可能性があります。

間 取 図

1 階



2 階



※本図面は建物間取りの概略図であり、実際のものとは異なる場合があります。